

先取り★マーケットレビュー

今回のテーマ

2023年10-12月期、2023年11月-2024年1月期

米日ハイテク企業決算の見所

2024年1月17日（水）

楽天証券経済研究所

チーフアナリスト

今中 能夫

2023年10-12月期、2023年11月-2024年1月期決算発表スケジュール

日付	企業名	決算期（特に注釈がない場合は2023年10-12月期）
2023年12月20日（水）	マイクロン・テクノロジー	2024年8月期1Q（2023年9-11月期）
2024年1月18日（木）	TSMC	2023年12月期4Q
2024年1月23日（火）	ネットフリックス	2023年12月期4Q
	テキサス・インスツルメンツ	2023年12月期4Q
2024年1月24日（水）	ASMLホールディング	2023年12月期4Q
	ラム・リサーチ	2024年6月期2Q
	ディスコ	2024年3月期3Q
	IBM	2023年12月期4Q
	サービスナウ	2023年12月期4Q
	テスラ	2023年12月期4Q
2024年1月25日（木）	インテル	2023年12月期4Q
	KLAコーポレーション	2024年6月期2Q
2024年1月26日（金）	信越化学工業	2024年3月期3Q

出所：各種資料より楽天証券作成

注：表中の予定は予告なく変更されることがある。

2023年10-12月期、2023年11月-2024年1月期決算発表スケジュール

日付	企業名	決算期（特に注釈がない場合は2023年10-12月期）
2024年1月30日（火）	AMD ソシオネクスト テラダイн マイクロソフト アルファベット エレクトロニック・アーツ	2023年12月期4Q 2024年3月期3Q 2023年12月期4Q 2024年6月期2Q 2023年12月期4Q 2024年3月期3Q
2024年1月31日（水）	クアルコム アドバンテスト レーザーテック SCREENホールディングス	2024年9月期1Q 2024年3月期3Q 2024年6月期2Q 2024年3月期3Q
2024年2月1日（木）	HOYA アップル アマゾン・ドット・コム メタ・プラットフォームズ	2024年3月期3Q 2024年9月期1Q 2023年12月期4Q 2023年12月期4Q

出所：各種資料より楽天証券作成

注：表中の予定は予告なく変更されることがある。

2023年10-12月期、2023年11月-2024年1月期決算発表スケジュール

日付	企業名	決算期（特に注釈がない場合は2023年10-12月期）
2024年2月5日（月）	東京精密 オン・セミコンダクター NXPセミコンダクターズ	2024年3月期3Q 2023年12月期4Q 2023年12月期4Q
2024年2月6日（火）	任天堂 スポティファイ・テクノロジー	2024年3月期3Q 2023年12月期4Q
2024年2月7日（水）	ウォルト・ディズニー	2024年9月期1Q
2024年2月9日（金）	東京エレクトロン KOKUSAI ELECTRIC テイクツー・インタラクティブ・ソフトウェア	2024年3月期3Q 2024年3月期3Q 2024年3月期3Q
2024年2月12日（月）	ケイデンス・デザイン・システムズ	2023年12月期4Q
2024年2月13日（火）	グローバルファウンドリーズ	2023年12月期4Q
2024年2月14日（水）	アナログ・デバイセズ シノプシス SUMCO ソニーグループ	2024年10月期1Q（2023年11月-2024年1月期） 2024年10月期1Q（2023年11月-2024年1月期） 2023年12月期4Q 2024年3月期3Q
2024年2月15日（木）	アプライド・マテリアルズ	2024年10月期1Q（2023年11月-2024年1月期）
2024年2月21日（水）	エヌビディア ショッピファイ	2024年1月期4Q（2023年11月-2024年1月期） 2023年12月期4Q
2024年2月22日（木）	オートデスク ライブ・ネーション・エンターテインメント	2024年1月期4Q（2023年11月-2024年1月期） 2023年12月期4Q
2024年2月27日（火）	デル・テクノロジーズ	2024年1月期4Q（2023年11月-2024年1月期）

出所：各種資料より楽天証券作成

注：表中の予定は予告なく変更されることがある。

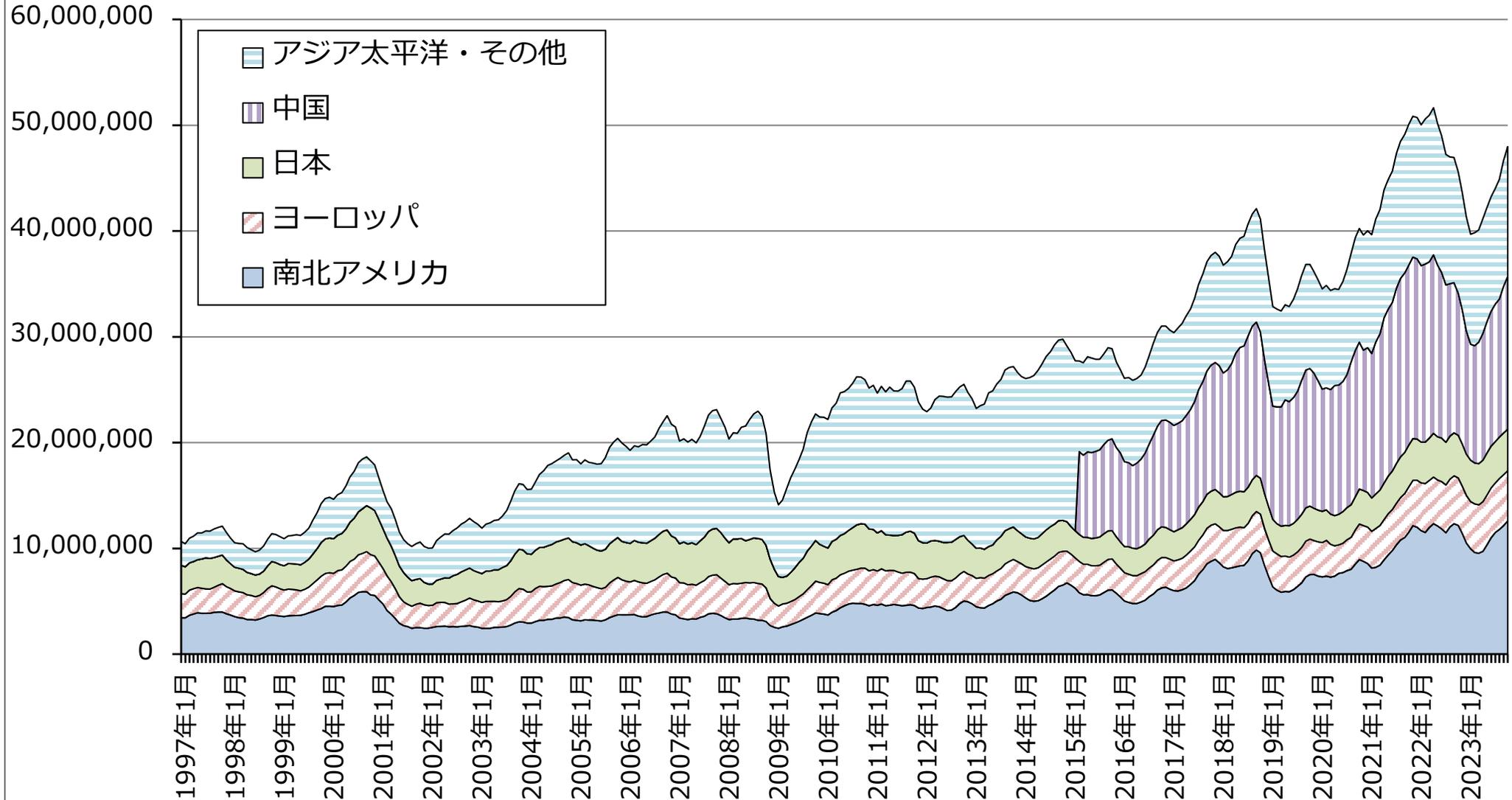
●2023年10-12月期、2023年11月-2024年1月期半導体デバイス会社の注目ポイント

- ✓iPhone15シリーズ（特に上位機種種の「Pro」「ProMax」）の売れ行き→3ナノ半導体の売れ行き。
- ✓AI半導体の動向。
- ✓スマートフォン向け、パソコン向けCPU、GPU、企業用サーバー向けCPUの在庫調整が2023年後半に終了→スマートフォン向け、パソコン向け、企業用サーバー向けCPU、GPUの動き。
- ✓パワー半導体の動き。
- ✓自動車、産業機器向け成熟半導体の動き。

世界半導体出荷金額（3カ月移動平均）

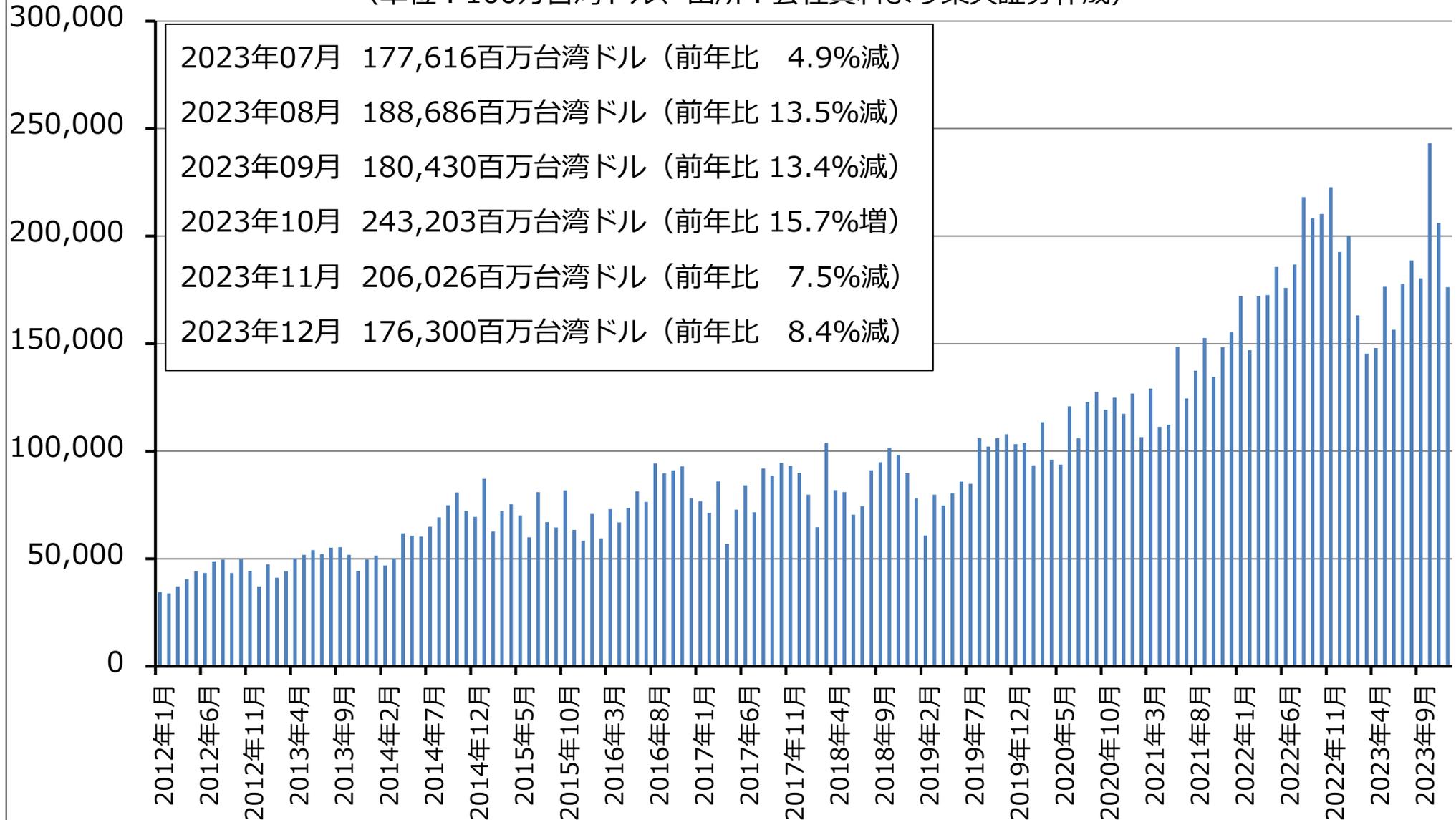
（単位：1,000ドル、注：2015年3月から「アジア太平洋・その他」から「中国」を分離、

出所：SIA（米国半導体工業会）より楽天証券作成）



TSMCの月次売上高

(単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



世界スマートフォン出荷台数：四半期ベース

	出荷台数	前年比	うちiPhone	前年比	うちAndroid	前年比	iPhoneシェア
2020年1-3月期	275.2	-11.9%	36.7	-0.3%	238.5	-13.4%	13.3%
2020年4-6月期	276.6	-16.6%	37.6	11.2%	239.0	-19.7%	13.6%
2020年7-9月期	354.9	-1.0%	41.7	-10.5%	313.2	0.4%	11.7%
2020年10-12月期	374.3	1.2%	87.5	18.6%	286.8	-3.1%	23.4%
2021年1-3月期	345.5	25.5%	55.2	50.4%	290.3	21.7%	16.0%
2021年4-6月期	313.4	13.2%	44.4	17.6%	269.0	12.6%	14.2%
2021年7-9月期	334.2	-6.7%	51.1	20.9%	283.1	-10.3%	15.3%
2021年10-12月期	367.6	-3.2%	85.0	-3.0%	282.6	-3.2%	23.1%
2022年1-3月期	314.1	-8.9%	56.5	2.2%	257.6	-11.0%	18.0%
2022年4-6月期	287.6	-8.7%	45.4	0.5%	241.4	-10.3%	15.8%
2022年7-9月期	303.1	-9.3%	52.3	2.3%	250.8	-11.4%	17.3%
2022年10-12月期	300.6	-18.2%	72.1	-15.2%	228.5	-19.1%	24.0%
2023年1-3月期	268.6	-14.5%	55.2	-2.3%	213.4	-17.2%	20.6%
2023年4-6月期	265.3	-7.8%	42.5	-6.4%	222.8	-7.7%	16.0%
2023年7-9月期	302.8	-0.1%	53.6	2.5%	249.2	-0.6%	17.7%
2023年10-12月期	326.1	8.5%	80.5	11.7%	245.6	7.5%	24.7%

単位：100万台

出所：iDCプレスリリースより楽天証券作成

世界パソコン出荷台数：四半期ベース

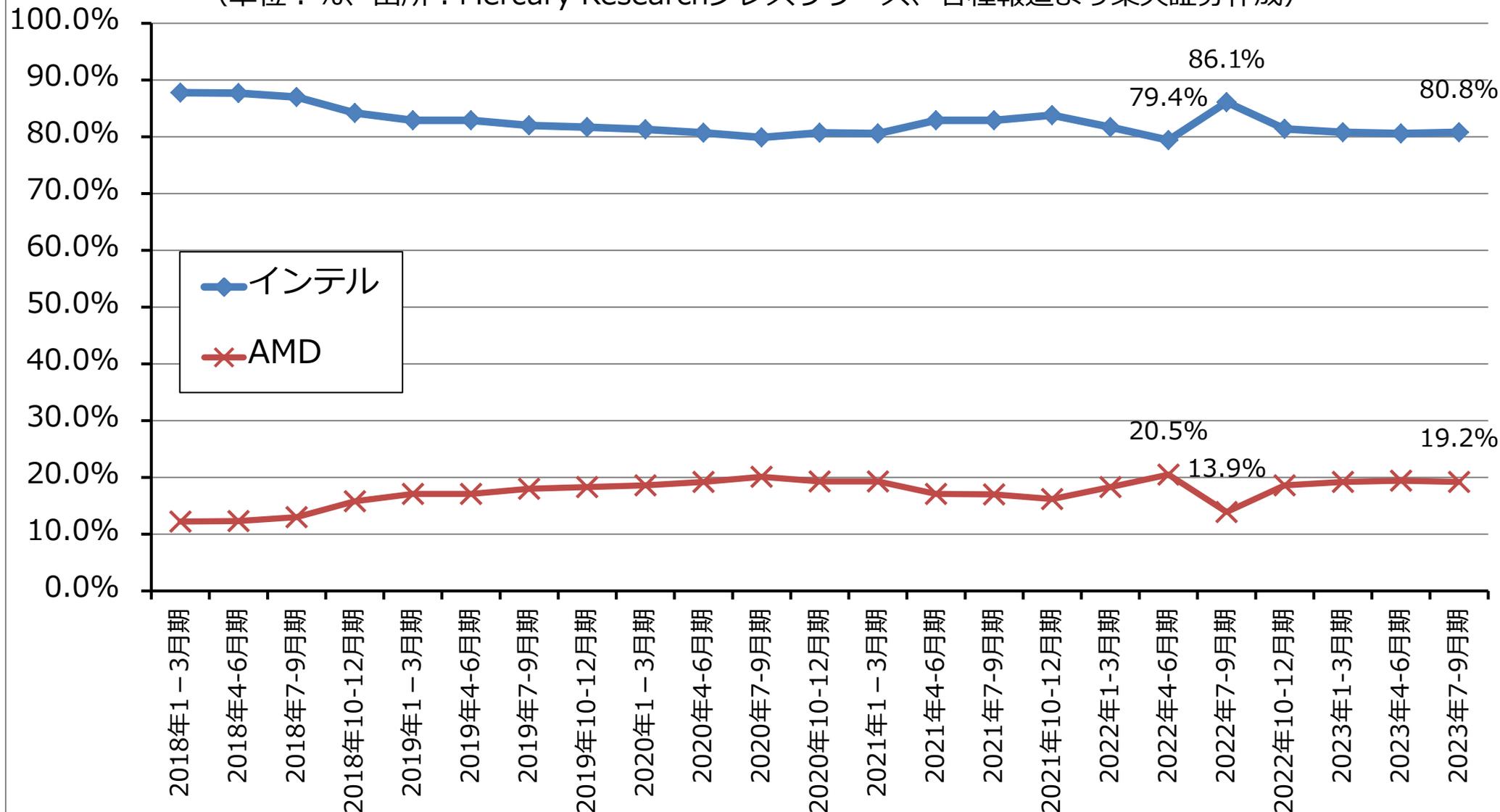
	PC出荷台数合計	前年比	うちアップル (Mac)	前年比	うちWindowsその他のPC	前年比	Macシェア
2020年1-3月期	54,123	-8.3%	3,164	-18.8%	50,959	-7.5%	5.8%
2020年4-6月期	73,879	13.7%	5,630	36.9%	68,249	12.1%	7.6%
2020年7-9月期	83,394	17.6%	6,959	40.3%	76,435	15.9%	8.3%
2020年10-12月期	91,744	26.3%	7,001	42.1%	84,743	25.2%	7.6%
2021年1-3月期	84,800	56.7%	6,900	118.1%	77,900	52.9%	8.1%
2021年4-6月期	84,200	14.0%	6,200	10.1%	78,000	14.3%	7.4%
2021年7-9月期	87,319	4.7%	7,174	3.1%	80,145	4.9%	8.2%
2021年10-12月期	93,500	1.9%	7,700	10.0%	85,800	1.2%	8.2%
2022年1-3月期	80,200	-5.4%	6,900	0.0%	73,300	-5.9%	8.6%
2022年4-6月期	71,100	-15.6%	4,800	-22.6%	66,300	-15.0%	6.8%
2022年7-9月期	73,800	-15.5%	9,400	31.0%	64,400	-19.6%	12.7%
2022年10-12月期	68,900	-26.3%	7,000	-9.1%	61,900	-27.9%	10.2%
2023年1-3月期	56,900	-29.1%	4,100	-40.6%	52,800	-28.0%	7.2%
2023年4-6月期	61,600	-13.4%	5,300	10.4%	56,300	-15.1%	8.6%
2023年7-9月期	68,200	-7.6%	7,200	-23.4%	61,000	-5.3%	10.6%
2023年10-12月期	67,100	-2.6%	5,700	-18.6%	61,400	-0.8%	8.5%

単位：1000台

出所：iDCプレスリリースより楽天証券作成

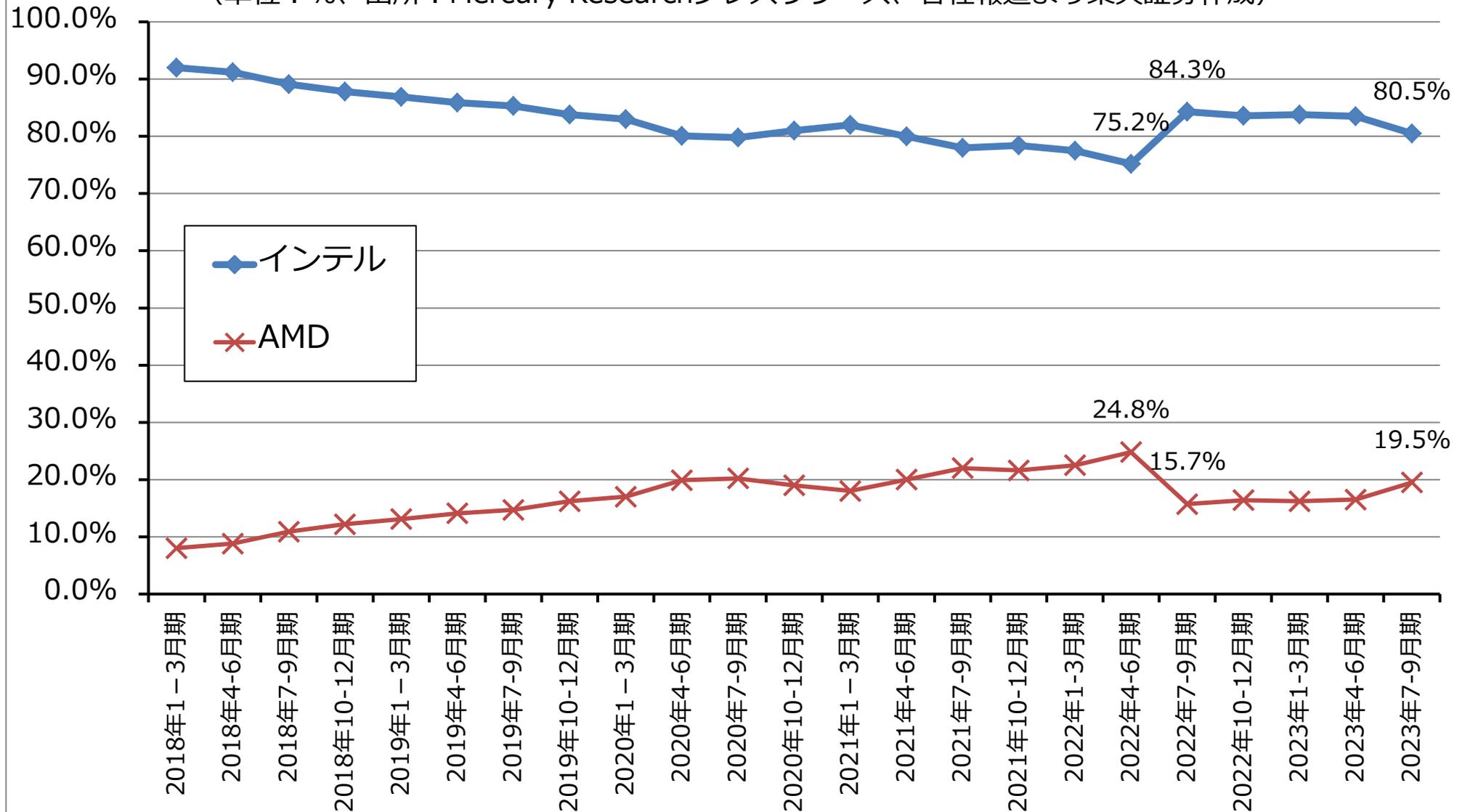
デスクトップPC用CPUの市場シェア

(単位：%、出所：Mercury Researchプレスリリース、各種報道より楽天証券作成)



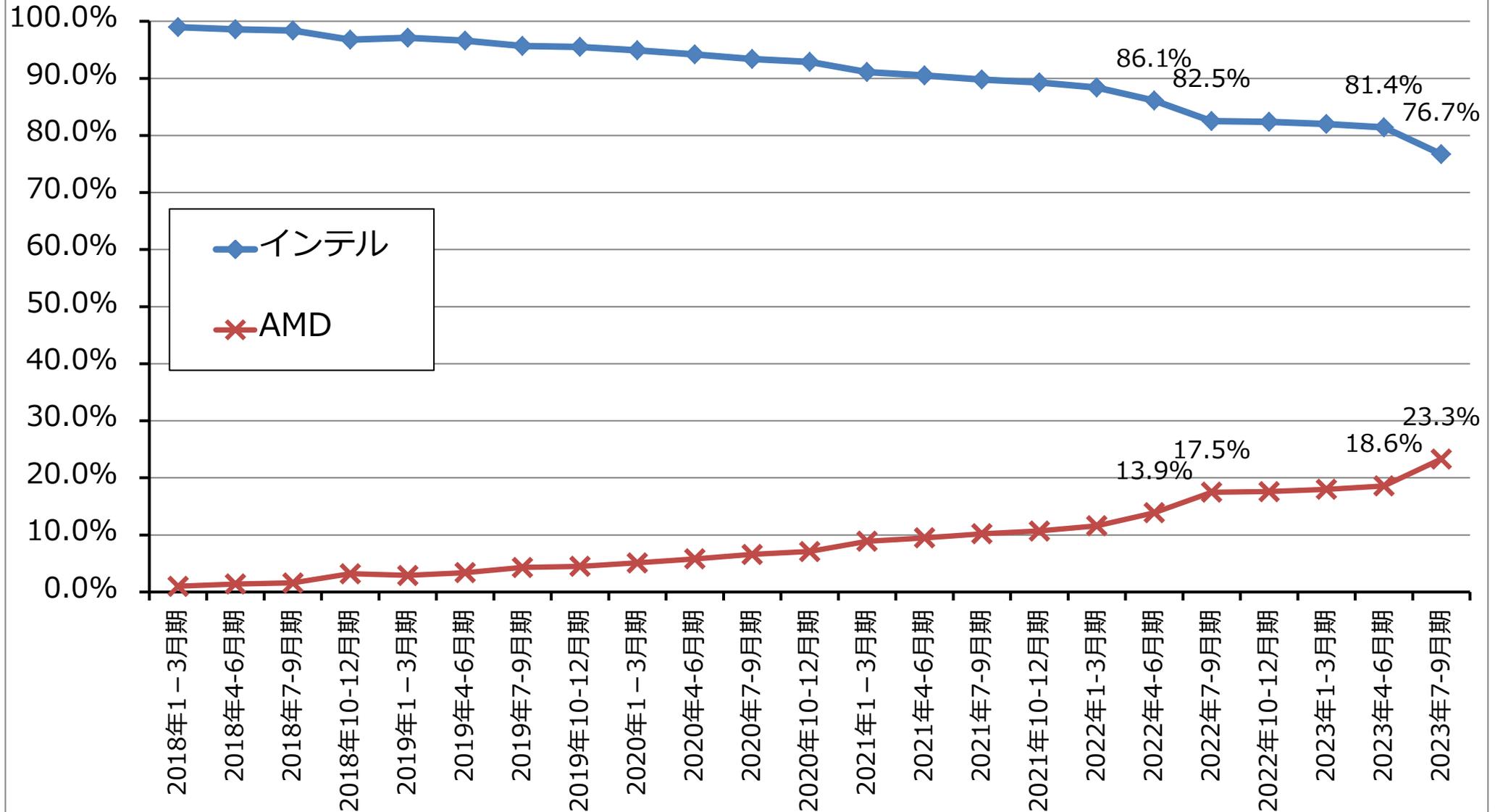
モバイル用CPUの市場シェア

(単位：%、出所：Mercury Researchプレスリリース、各種報道より楽天証券作成)



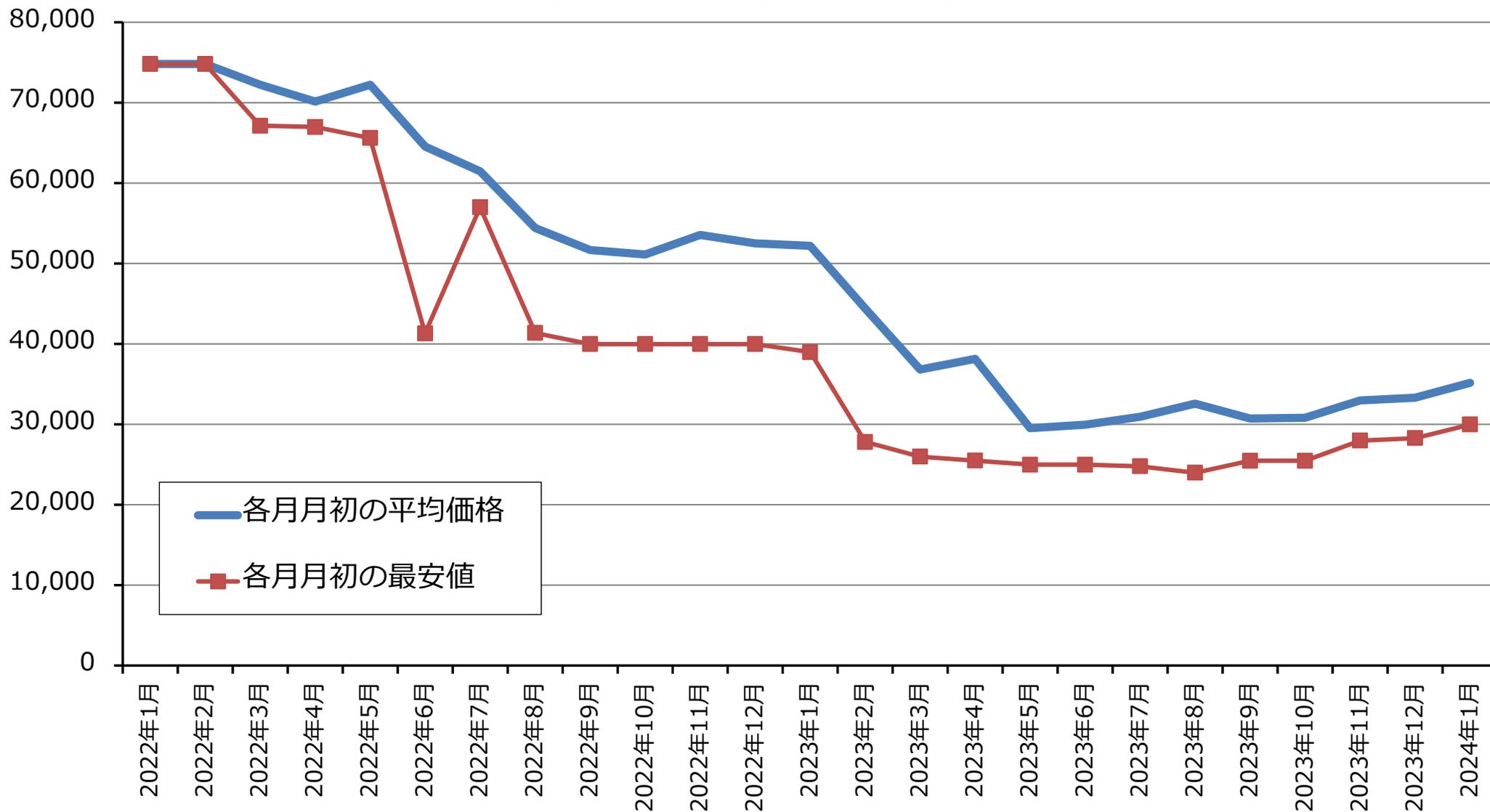
サーバー用CPUの市場シェア

(単位：%、出所：Mercury Researchプレスリリース、各種報道より楽天証券作成)



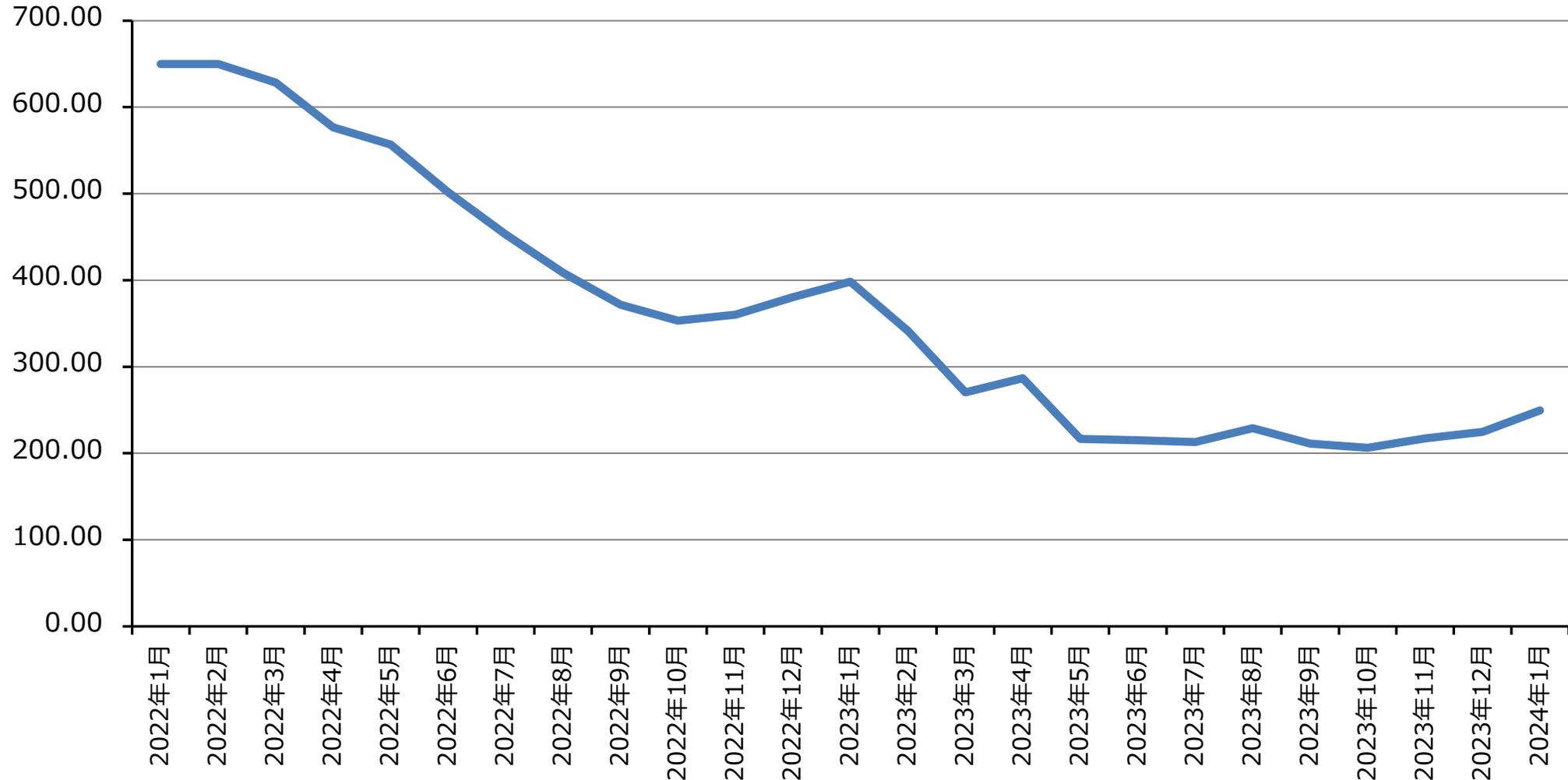
パソコン用メモリの店頭販売価格推移

(単位：円、出所：価格.comより楽天証券作成、CT2K32G48C40U5 (DDR5 PC5-38400 32GB 2枚組、
マイクロン・テクノロジー製)、注：各月月初の平均価格と最安値を価格.comより抽出)



パソコン用メモリの店頭販売価格推移のドル換算値

(単位：ドル、出所：価格.comより楽天証券作成、CT2K32G48C40U5 (DDR5 PC5-38400 32GB 2枚組、マイクロン・テクノロジー製) の各月月初の平均価格と最安値を価格.comより抽出し、月初のドル円レートでドル換算したもの)



エヌビディアのAI用GPUロードマップ

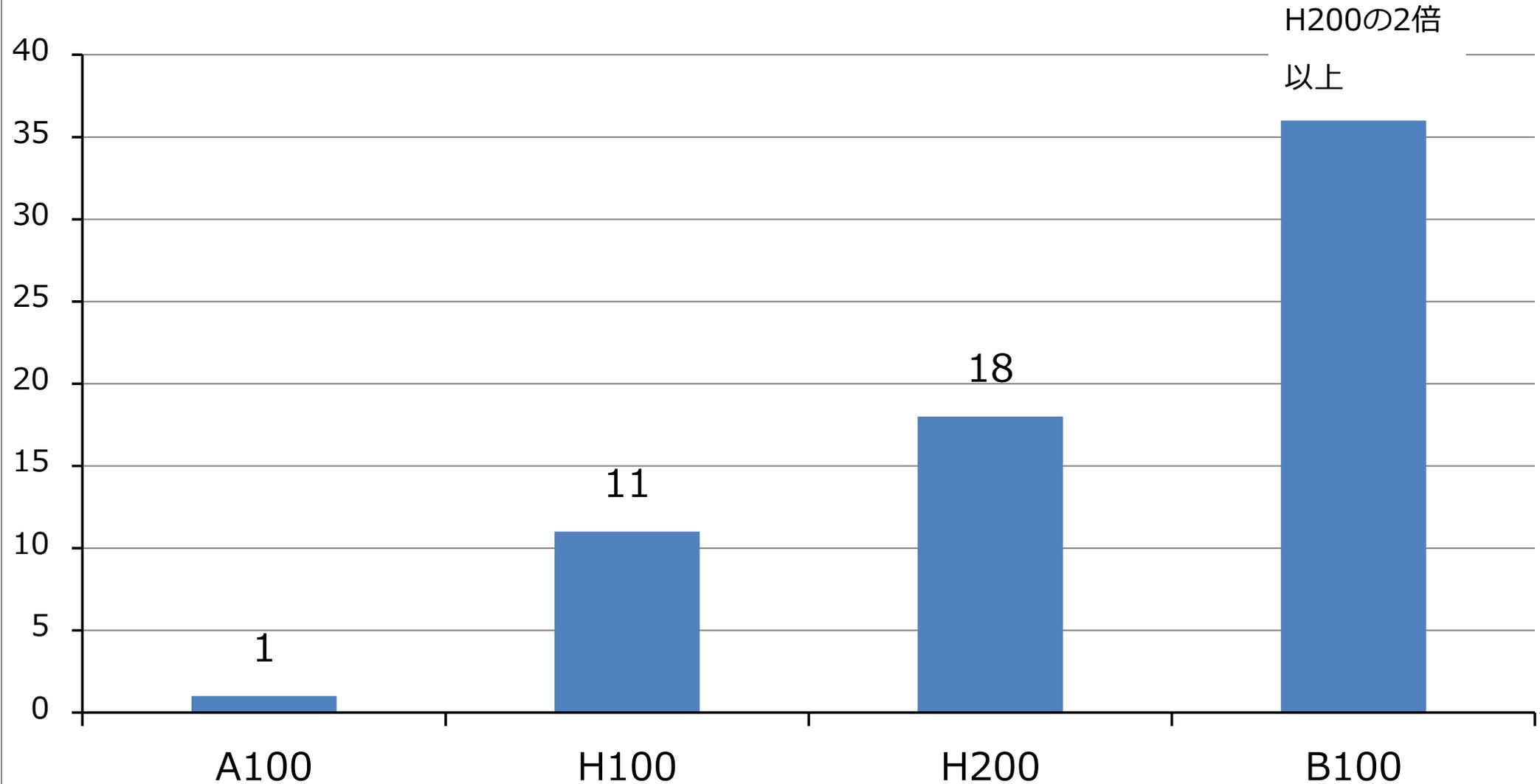
2021年	2023年	2024年	2025年	(接続するCPUの) アーキテクチャー	特徴・強化点 (推論とトレーニング (学習))	
A100	H100	GH200NVL	GB200NVL	GX200NVL	Arm	学習と推論
		↑	↑	↑		
		GH200	GB200	GX200	Arm	推論
		↑	↑	↑		
		H200	B100	X100	x86	学習と推論
		↘	↓	↓		
		L40S	B40	X40	x86	企業向け、推論
	Quantum (エヌビディアの 高速ネットワーク機器群)	400G	→ 800G	→ 1600G		InfiniBand AIインフラストラクチャー
	Spectrum-X (エヌビディア のイーサネット・プラットフォーム)	400G	→ 800G	→ 1600G		企業向けイーサネットとハイパース ケールAIインフラストラクチャー

出所：「NVIDIA Investor Presentation October 2023」26ページより楽天証券作成

エヌビディアのAI用GPU：世代毎の推論性能の変化

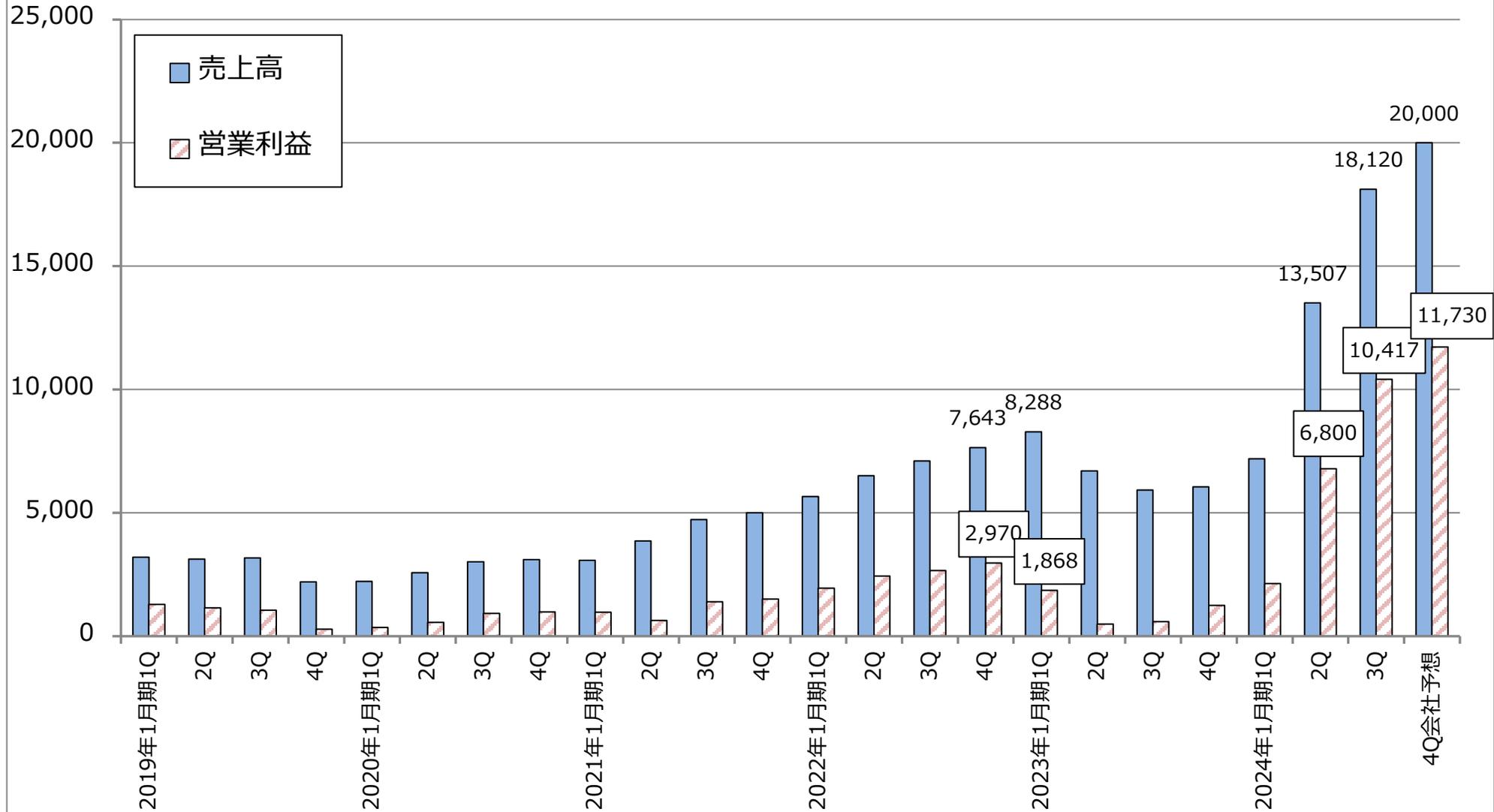
(生成AI「GPT-3」を動かしたときの推論性能の変化。A100の推論性能を1とする。)

出所：エヌビディア資料より楽天証券作成)



エヌビディアの四半期業績

(単位：100万ドル、出所：会社資料より楽天証券作成。注：2024年1月期2Q会社予想は予想レンジの平均値)

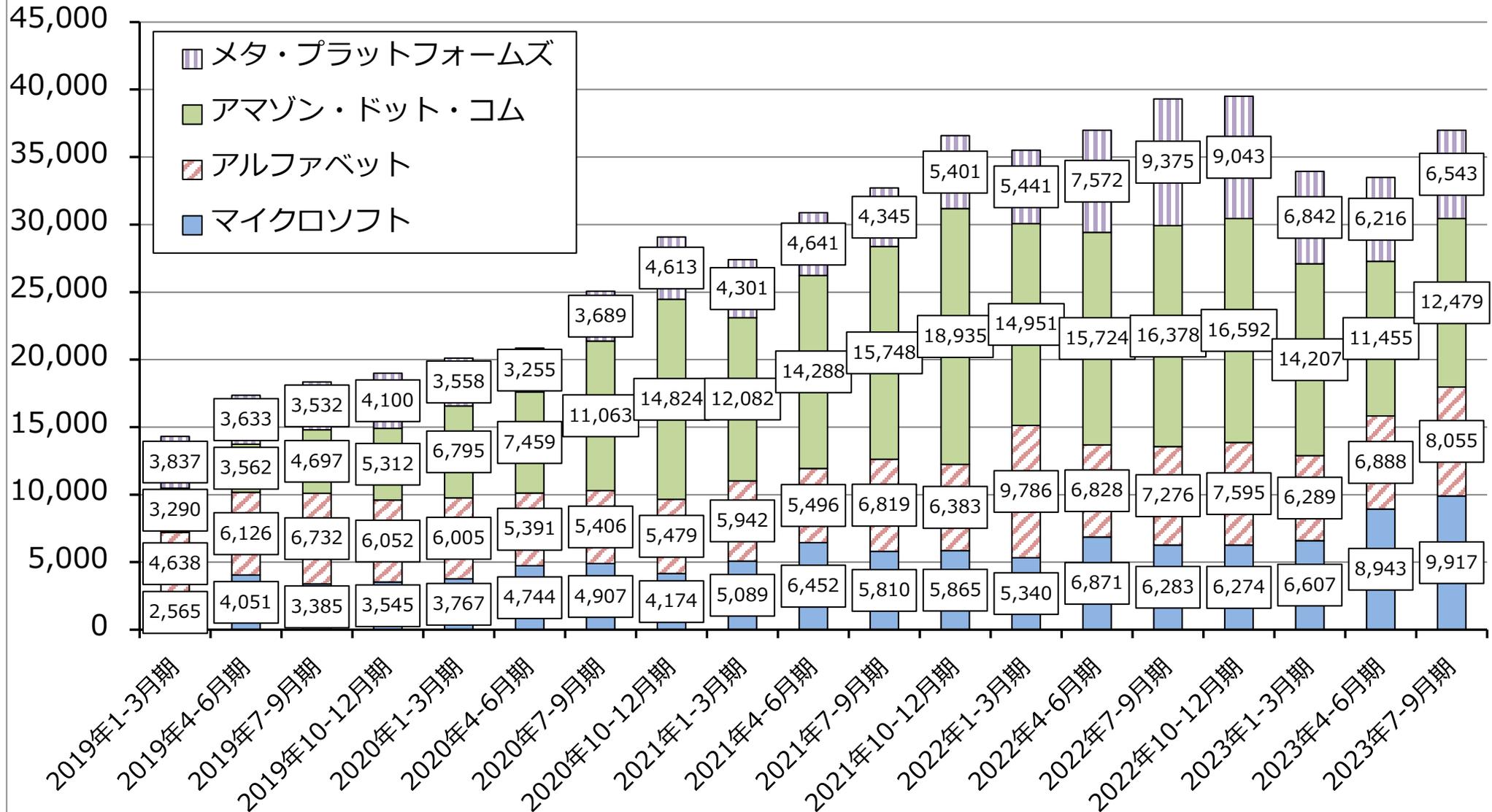


●半導体製造装置メーカー決算の注目ポイント

- ✓iPhone15シリーズ（特に上位機種種の「Pro」「ProMax」）の売れ行き→3ナノ半導体の売れ行き→パソコン、AI半導体の3ナノ化→3ナノ設備投資増強
- ✓2ナノの初期投資開始（2024年後半から？）
- ✓AI用GPU、HBMはダイ（半導体チップをダイという）が大きい→ダイが大きい半導体は生産しにくく、検査しにくい→ディスコ（切る、削るの工程が増加）、アドバンテスト（大きなダイの半導体はテストに時間がかかる）、レーザーテック（大きなダイの半導体はフォトマスクに欠陥があると損失が大きくなるため、最新型のフォトマスク欠陥検査装置「A150」を使う）、東京エレクトロン（2024年はロジック、メモリ（HBM+DRAM（DDR5）両方の設備投資増加か）。
- ✓リスクは中国の成熟半導体設備投資→ASMLホールディング、アプライド・マテリアルズ、東京エレクトロン。
- ✓2023年10-12月期または2024年1-3月期に半導体製造装置メーカーの業績が底打ちする可能性がある。

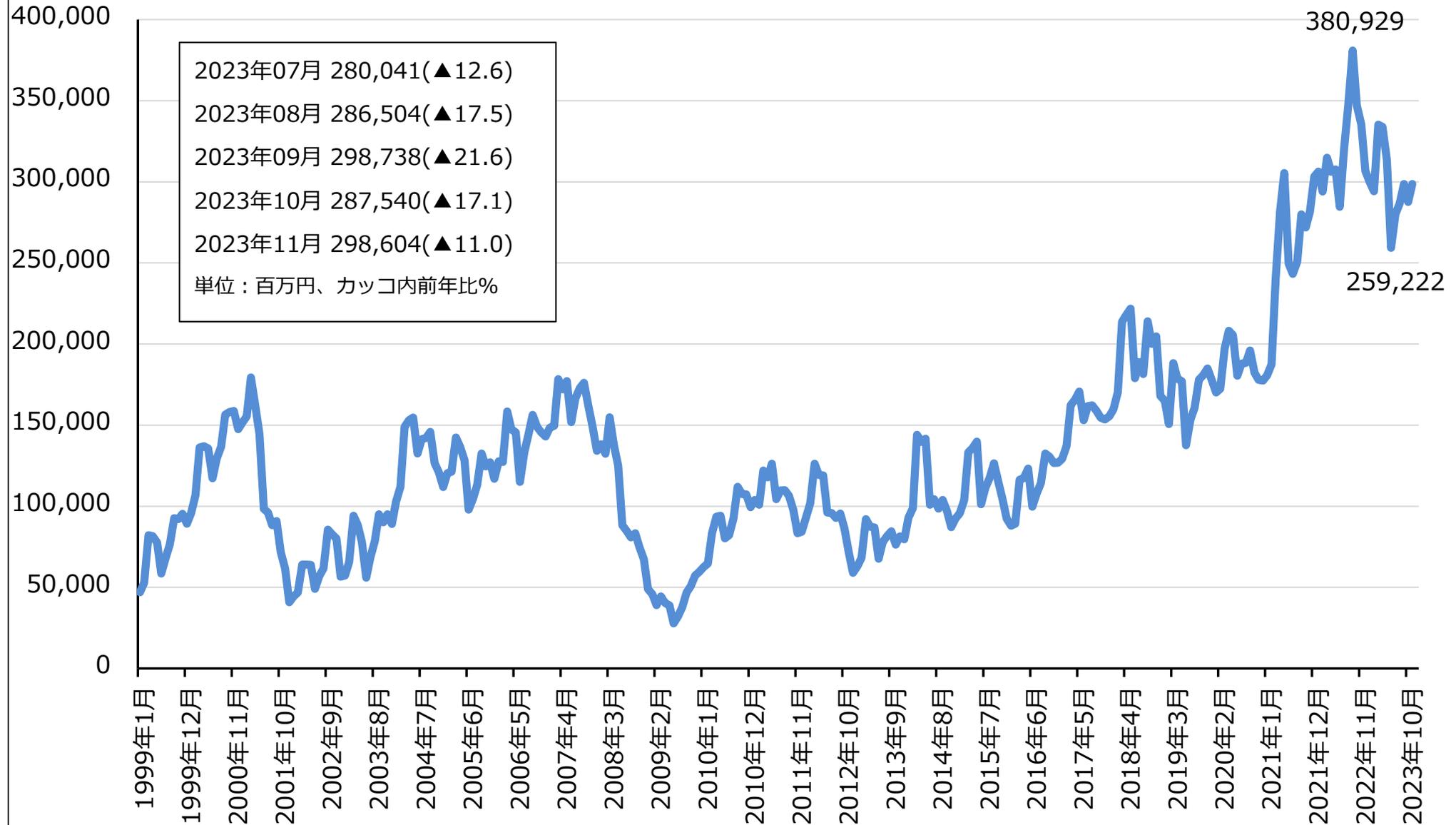
アメリカの大手IT設備投資動向：四半期

(単位：100万ドル、出所：各社資料より楽天証券作成)



日本製半導体製造装置販売高（3カ月移動平均）

（出所：日本半導体製造装置協会、単位：100万円、%）



●GAFAMの2023年10-12月期決算の注目ポイント

- ✓GAFAMはGAFAMであり続けることができるのか。
- ✓マイクロソフト：「Microsoft Copilot」の売れ行き。
- ✓アマゾン・ドット・コム：AWSの市場シェアと、北米、インターナショナルの売上高の伸びと営業利益率。
- ✓メタ・プラットフォームズ：広告事業の伸びと今後の生成AIの事業化について（大型ネットワーク構築との関連で、何か発言があるか）。
- ✓アルファベット：広告事業とグーグル・クラウドの業績。「Gemini」の事業化。広告売上高は2023年7-9月期までは回復しているが、メタやアマゾンの広告事業に比べると伸びが低い。
- ✓アップル：iPhoneの売れ行きと、生成AIに対して何らかのアナウンスがあるのかわいのか。

GAFAM各社の生成AI

社名	生成AIまたは生成AI系サービス	コメント
マイクロソフト	ChatGPT	アメリカのAI研究機関「オープンAI」が開発。無料版はGPT3.5→GPT3.5Turbo、有料版は現在GPT4.0Turboを搭載。2022年11月30日に一般公開され生成AIブームの火付け役となった。
	GPT-4	ChatGPTの次世代版。生成AIとしての能力が向上するとともに、画像生成機能が付いた。
	Microsoft Copilot	GPT-4の機能を取り込んだ業務支援ソフト。2023年11月1日発売。
アマゾン・ドット・コム	AMAZON BEDROCK	AWSの生成AIフルサービス。AI21 Labs、Anthropic、Cohere、Stability AI、METAなどの大規模言語モデルを選択できるフルマネージドサービスで、企業が生成系AIアプリケーションを開発することをサポートする。
	Amazon Q	企業向け生成AI（AIアシスタント）。「AMAZON BEDROCK」に接続し複数の大規模言語モデルを使う。有償提供。
	プロジェクト・ナイル	アマゾンの次世代型生成AI開発計画。一部で報道された。

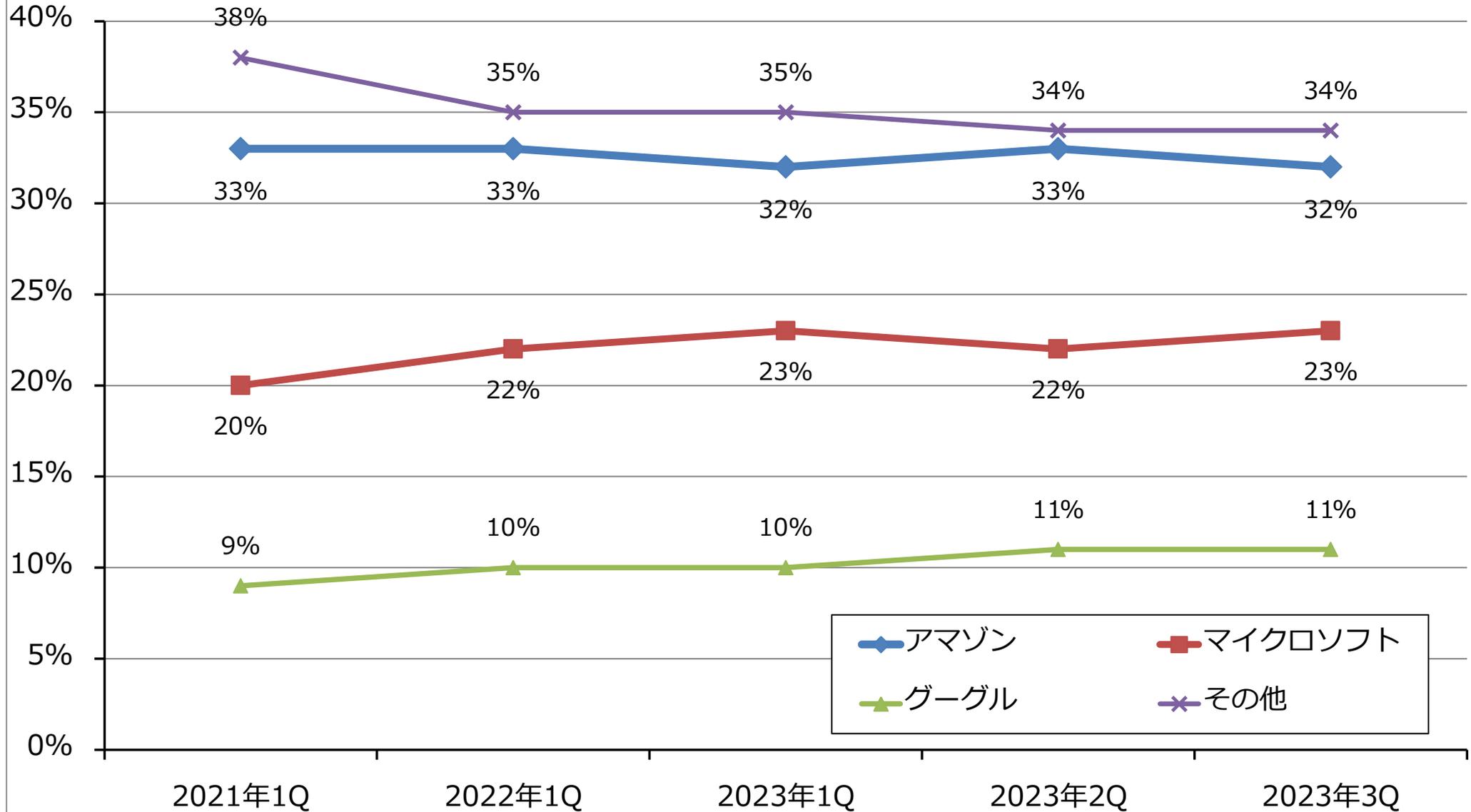
出所：会社資料と各種報道より楽天証券作成

GAFAM各社の生成AI

社名	生成AIまたは生成AI系サービス	コメント
アルファベット（Google）	Google Bard	Googleの対話型生成AI。現在試験運用中。
	PaLM	Googleの大規模言語モデル（LLM）。2022年4月公開。
	PaLM2	Googleの大規模言語モデル（LLM）。PaLMの次世代版。2023年5月公開。
	Duet AI	「Microsoft Copilot」と同様の業務支援AI。2023年5月より有償提供。
	Google Gemini	2023年12月6日発表。Googleの次世代型生成AI。
メタ・プラットフォームズ	LlaMA（ラーマ）	研究者向け大規模言語モデル
	LlaMA2	LlaMAの商用版。2023年10月からリリースした。無償提供。
	Code LlaMA	LlaMA2をベースにしたプログラムコード生成AI。2023年8月リリース。
	AIサンドボックス	メタ・プラットフォームズが自社の広告主向けに提供している生成AI。2023年10月リリース。
	META AI	消費者向け生成AI。AIとのチャット、画像生成が可能。
	imagine	META AIから分離した消費者向け画像生成AI。2023年12月提供開始。
アップル		独自の生成AI開発計画が進行中と言う複数の報道がある。2024年後半に発売する新型iPhoneと新型iPadに生成AIを実装するという報道もある。

クラウド・インフラストラクチャー・サービス市場の世界シェア

(出所：Synergy Research groupプレスリリースより楽天証券作成)



検索エンジンの世界シェア

(単位：%、出所：statcounterより楽天証券作成)

